

## 「HIV だから入居を受け入れない」をなくす 笑美面主催「大阪市立総合医療センター×シニアホーム事業者」セミナー報告

シニアホーム※1 紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、2026年8月28日(金)、大阪市立総合医療センターの感染症専門医およびメディカルソーシャルワーカー(MSW)を講師に迎え、シニアホーム運営事業者を対象とした「在宅の可能性を広げるために～感染症・感染症管理セミナー」を開催したことを報告します。

約30人が参加した本セミナーは、高齢者の住まいの選択肢拡大を目的に実施している取り組みの一環として、近年高齢化が進み受け入れニーズが高まるHIV陽性者をテーマに開催したものです。当日は、退院支援の現場課題や感染症・HIVに関する正しい知識について学ぶとともに、質疑応答や意見交換を実施。医療機関とシニアホーム事業者の相互理解を深め、受け入れ体制の向上に向けた連携を促進する機会となりました。

※1 当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す



関西に拠点を持つシニアホーム運営事業者の事業責任者など、約30人が参加

セミナーでは、大阪市立総合医療センター医療ソーシャルワーカー 瀧浦その子氏が登壇し、「HIV陽性者の支援の実際について」をテーマに講演。HIV治療の進歩により陽性者の高齢化が進む現状や、退院支援の実際について事例を交えて紹介されました。

瀧浦氏は、HIVはすでに治療可能な慢性疾患となっており、認知症や骨折、脳卒中など一般の高齢者と同様の理由で介護やシニアホーム入居が必要となる人が増えつつある現状の報告がありました。一方で、HIVへの無知による誤解や経験不足からシニアホームの受け入れ先の確保が難航するケースがあることを共有しました。

また、同性パートナーが支援の中心となるケースや身寄りのない方への支援など、多様な社会背景への理解の重要性にも触れ、「HIV陽性者としてではなく、一人の生活者として、その人らしい暮らしを支える視点が大切」と呼びかけました。

続いて、大阪市立総合医療センター 感染症内科 白野倫徳氏が登壇し、「感染症とHIV/エイズの基本」をテーマに講演しました。

白野氏は、介護現場における感染症対策の基本について解説。感染症への不安の多くは「知らないこと」から生まれるとし、介護現場における標準予防策の重要性を解説しました。また、HIVは日常生活や通常の介護行為では感染せず、適切な治療によって感染リスクは極めて低く管理できる疾患であると、感染経路や針刺し切創1回あたりの感染リスク、HIVに感染する確率などと併せて説明。治療も進歩し、服薬はシンプルになったなど、「正しい知識と医療・介護の連携があれば、HIVを理由に受け入れをためらう必要はない」と述べ、病院とシニアホームが相談し合える関係づくりの重要性を呼びかけ、講演を締めくくりました。

質疑応答では、受け入れ体制づくりや職員理解の促進に関する質問が寄せられました。登壇者からは、これまで同院と連携して HIV 陽性者を受け入れてきた施設では、HIV 陽性者特有の大きなトラブルは確認されていないことが紹介され、適切な知識と対応体制があれば受け入れが可能であることが共有されました。また、針刺し事故発生時の対応や、耐性菌・梅毒など施設で相談の多い感染症についても解説が行われ、医療機関とシニアホームが連携することの重要性が改めて確認されました。

セミナー終了後には、大阪市立総合医療センターの白野氏から、「感染症は“知らないこと”が不安につながりやすい。今回のように病院とシニアホーム事業者が直接学び、対話できる場は非常に価値がある」との声が寄せられました。また、「病院だけでは施設とのネットワーク構築や情報発信には限界がある。多くの施設との接点がある笑美面には、今後も医療と介護を結ぶ機会を創出し、受け入れに関する正しい知識の普及と選択肢の拡大につなげてほしい」と期待が語られました。

### ■参加者の声(※アンケート回答から一部抜粋)

- ◇ 相談の時点で、回答できる幅が増えました。従業委員への教育としても使えるし、実行したいと思います。
- ◇ 勉強(深く知ること)で、職員の考え方も変わり受け入れやすくなりそうにも思う。
- ◇ 必要とされている方々が多いことを知りました。正しく学び、ニーズにこたえていければと思います。
- ◇ HIV についての先入観で避けがちではあったが、最近の医療状況を知ることができて、今後施設受け入れ検討等の幅を広げる貴重な機会となりました。
- ◇ 自分がいかに正しい知識がなかったことに気づいた。正しい対策などをすれば、施設受け入れが難しくないと知れたのはよかったです。
- ◇ HIV のリスクの低さを知れた。一度、施設で協議します。
- ◇ HIV の感染対策について不安がありましたが、病院からフォローなどがあるのがわかり、前向きにとらえることが出来ました。
- ◇ 感染率の低さにびっくりした。もっと高いのかと思っていた

笑美面では、今後もシニアホーム紹介事業者として、医療機関とシニアホーム事業者との連携を深める機会を提供してまいります。正しい知識の普及を通じて受け入れの選択肢を広げ、円滑な退院支援につなげるとともに、質の高いサービスを提供するシニアホームの拡大と、高齢者本人・ご家族が安心して住まいを選べる環境づくりを目指します。

### ■株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合っています。事業を通じて、介護家族にとってシニアホーム介護の利用が「ポジティブ／当たり前」になっている状態をつくりだすことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

#### <シニアホーム紹介サービス>

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。

#### <ケアプライムコミュニティサイト運営>

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択するためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社 名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ・代 表 者:代表取締役 榎並将志
- ・本 社 所 在 地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33
- ・創 業:2010 年 9 月
- ・資 本 金:51,661,190 円(2026 年 4 月末現在)
- ・従業員数(連結):262 人(2026 年 6 月 1 日現在)
- ・公 式 サイト:<https://emimen.co.jp/>
- ・公 式 n o t :<https://emimen.co.jp/media/>